

カリキュラムマップ

	▶ 1年次 (第1・2セメスター)	▶ 2年次 (第3・4セメスター)	▶ 3年次 (第5・6セメスター)	▶ 4年次 (第7・8セメスター)
学びの深まり 徹底した英語学習に加え、国際社会についても学びを深めています。	大学で学ぶ意義を自覚する PCや日本語表現の技能を習得する 英語コミュニケーションの力を伸ばす 「読む」「書く」「聞く」「話す」という英語の4技能を徹底的にトレーニングする	半年間、海外の大学で授業を受ける	英語や国際文化交流についての学識を深め、テーマを決めて研究を進める	卒業論文・卒業研究
英語コミュニケーション学科専門科目 【※2】 1・2年次には少人数クラスで基礎を徹底的に学ぶとともに、2年次のカナダ留学に備えたトレーニングを行います。3・4年次には、より高度な授業で英語力を磨くとともに、選択した学問領域の専門知識を深めます。	● 英語コミュニケーション基礎演習Ⅰ・Ⅱ ● 英語コミュニケーション英語演習基礎科目群 ● 国際関係基礎科目群/地域文化系基礎科目群/英語圏文化基礎科目群【※1】	● 英語コミュニケーション基礎演習Ⅲ・Ⅳ ● 海外研修/Cultural Exchange ● 英語コミュニケーション英語演習基礎科目群	● 英語コミュニケーション演習Ⅰ・Ⅱ ● 英語コミュニケーション特殊演習 ● 英語コミュニケーション英語演習専門科目群 ● 国際関係専門科目群/地域文化系専門科目群/英語圏文化専門科目群【※1】	● 英語コミュニケーション演習Ⅲ・Ⅳ ● 卒業論文・卒業研究
共通科目 (→ P.33) 諸学問の基礎を学び、幅広い教養を身につけるとともに、様々な分野の専門家・実務者による講義や指導を受けることができます。	● 外国語科目1群 (英語) ● 情報リテラシー ● 表計算ツールとデータ分析 ● 日本語表現法	● 外国語科目1群 (英語)	● 特別総合科目群 ● 国際文化交流論科目群 ● 共通基礎科目群 ● 人間・環境系科目群 ● スポーツ・健康科学演習科目群 ● 伝統文化演習科目群 ● 国際文化交流演習科目群 ● 生活文化演習科目群 ● 社会演習科目群 ● 多文化学際科目群	

【※1】 国際コミュニケーション学科で開講されている専門科目を、基礎科目群・専門科目群それぞれについて4科目ずつ、計8科目履修します。
【※2】 英語コミュニケーション学科ではコース登録は行いません。

他学科専門科目

英語コミュニケーション学科の専門科目以外にも、一人ひとりの興味・関心に合わせて、他学科の専門科目の履修が可能です。

f-Campus 提供科目 (5大学単位互換制度) → P.36

学習院女子大学の授業に加え、学習院大学、日本女子大学、立教大学、早稲田大学が提供する科目も履修することができます。

カリキュラムの詳細は本学ウェブサイトを確認してください。

https://www.gwc.gakushuin.ac.jp/faculty/g_english/curriculum.html



ピックアップ科目



Essay Writing

エッセイの構成要素である introduction、body paragraphs、conclusion の書き方を学びます。次に英語の論理展開を理解して、一貫性のあるエッセイの書き方や目的に応じたエッセイのパターン (比較等) を学びます。



TOEIC® Skills

TOEIC® のリーディングに焦点を当て、問題形式に慣れ、高得点を目指します。語彙を増やし、文法を把握し、読解力を向上させます。また、課題、グループワーク、問題解説を通して、TOEIC® リーディング・スキル以外の英語力も身につけます。



英語コミュニケーション特殊演習Ⅺ/Ⅻ

第二言語習得論および英語教育学の観点から、英語の教授法や学習法を科学的に分析します。また、英語4技能に焦点を当て、日本の英語教育改革についても議論します。

ゼミナール



英語コミュニケーション演習 [高橋ゼミ]

世界の多様な英語と「国際共通語」としての英語

このゼミでは、世界における英語使用の現状や英語の多様性について理解を深めます。また、母語が異なる人々をつなぐ「国際共通語」としての英語の役割とその特徴に注目します。



英語コミュニケーション演習 [ウィンゼミ]

ビジネス英語の環境に慣れ、実用的なスキルを向上させる

様々なビジネストピックを取り上げ、英語の学習に加え、ビジネスの知識や視野を広げます。ケーススタディーやディスカッションを行い、ビジネス英語の実践力を身につけます。

▶ 卒業論文・卒業研究題目のテーマ例 (2022年度)

- Pedagogical Translanguaging in English Activities in Japanese Junior and Senior High Schools
- The Willingness of Japanese English Learners to Communicate in English
- The Relation Between Movie Companies and Netflix in Japan
- 日本における国際バカロレア大学入試の実態

留学〈協定校 カナダ・レスブリッジ大学〉

本学科の特格的なプログラムとして、2年次に必修科目である「海外研修」を行います。カナダのレスブリッジ大学 (The University of Lethbridge) に留学し、6か月間、英語研修に加え現地大学学部の正規授業を履修する道も開かれています。レスブリッジ大学には、屋内プールやスポーツジムが完備され、キャンパスライフを楽しむこともできます。大学のあるレスブリッジ市は、アルバータ州のカルガリーから車で約2時間程のところであり、治安もよく、年間300日以上を晴天に恵まれ多くの自然も堪能することができます。留学には最適な場所といえます。



留学の経費(目安)

往復航空運賃、現地大学授業料、ホームステイ代、保険料、企画料金等の費用 (2022年度実績240万円程度) が必要となります。なお、本学の2年次の授業料および施設設備費については半年分(2022年度実績53万円) が免除となります。

※入学後、特段の事情により留学が困難となった場合は特例の代替措置を検討します。

英語コミュニケーション学科 2年
INTERVIEW 林千紘
千葉県・私立日本大学習志野高等学校出身
【留学期間】2022年8月～2023年1月

これからの人生に役立つ素晴らしい経験

留学を通して、英語は特にリスニングとスピーキングの能力が向上したように思います。日本で学習していると限界がありますが、実際にネイティブの方と日常的に会話をしていると、耳が英語に慣れてきます。話すスピードやテンポ感をつかむことができ、自分から積極的に英語を話せるようになりました。普段は気にも留めないような駅のホームで放送されている英語や、テレビで流れている英語が自然に頭の中に入ってきて、内容を瞬時に理解できるようになりました。この経験が無駄にしないよう、英語の勉強を継続するとともに、語学力以外に得たものも活かせるように将来のことを考えていきたいです。

専任教員紹介



ウィン・グン
教授
ビジネス英語



萱 忠義
教授
応用言語学、英語教育、
早期英語教育、
英語教育への ICT 活用



ギンター・ディルク
教授
英米文学



クレイ・サイモン
教授
翻訳研究、英語教育



高橋 礼子
准教授
応用言語学、World Englishes、
English as a Lingua Franca



田島 千裕
准教授
異文化コミュニケーション、教育学、
混合研究法、留学研究、
英語教授法